

トピックス

サステナブル経営セミナーの開催について

「大量消費、大量生産、大量廃棄」の20世紀型の経済社会が限界を迎えるなかで、持続可能な社会を構築していくためには、「エコイノベーション」が鍵とされています。そのため、エコイノベーションの考え方についてセミナーを開催して学びました。

東京大学の山本先生からの基調講演では、地球温暖化問題などの環境問題は我々が想像している以上に危機的状況にあり、それに対して企業はエコイノベーションの考え方により既に対応を進めてきていることなどを具体的事例の紹介も含めて、指摘していただきました。

また、トリア単科大学のヘック先生からは、大学そのものがゼロエミッションキャンパスであることの紹介、また、エコイノベーションの推進のキーポイントのひとつとも言える環境人材育成の取組についてお話いただきました。

パネルディスカッションでは、「環境保護は、企業の生産や、人々の生活から生まれる環境への負荷を軽減する対策という対症療法的な対応ではなく、経営、ライフサイクルの計画段階から対策する予防医学的なものでなければならない。さらに、進んで広い範囲にわたる自然科学、既存技術、新しい要素技術、さらにこれらを組み合わせたトータルシステムを開発し、これをビジネスに仕立て上げるエコイノベーション手法の導入が不可欠である。」ということが考察されました。

○開催日：平成20年2月1日（金）

○会場：四日市市文化会館

○参加者数：620人

●第1部基調講演

講演①【東京大学生産技術研究所 教授 山本良一 氏】

演題：「地球温暖化の現状とエコイノベーションの推進」

講演②【トリア単科大学ベルケンフェルド環境キャンパス 教授 ペーター・ヘック 氏】

演題：「ゼロエミッションキャンパスとマテリアル・フロー・マネジメント」

●第2部パネルディスカッション

テーマ「エコイノベーションと企業対応」

【パネリスト】

◇三菱化学株式会社 石化企画管理部門 石化企画部 プロジェクトマネージャー 三田雅昭氏

◇清川メッキ工業株式会社 常務取締役 清川卓二 氏

◇株式会社ニッセイ基礎研究所 保険研究部門 上席主任研究員 川村雅彦 氏

◇経済産業省 産業技術環境局 技術振興課 課長補佐 瓜生和久 氏

【コーディネーター】

◇四日市大学 総合政策学部 特任教授 國保元愷 氏



山本良一 氏



ペーター・ヘック 氏



パネリストのみなさん